

ベトナムのタクシーカード

ホーチミン市とハノイ市では、2020年にベトナム初となる地下鉄の運行を予定している。現在、市民の移動手段はバイク、車、タクシーが主流である。日本ではタクシー料金は会社を問わずにほぼ一律だが、ベトナムでは会社ごとに料金を決めているため違いがある。日本と比べると安く。タクシー会社（車類によって）にもよるが 5000～12,000 ドン（約 25～60 円）からスタートする。

ベトナムには偽物のタクシー結構あり、大手タクシー会社を使った方がいいと思われる。おつりを持っていない運転手が多いので、現金で支払うとたまにお釣りが返って来ず、困ることもある。日本人はベトナムのお金を扱い慣れていないことが多く、金額を間違える場合もある。

そのような時はカード払いの方がおすすめである。ベトナムで、タクシーカードがあるタクシー会社が2社しかない。ホーチミンではVINASUN、ハノイではTAXI GROUPという会社がある。ベトナムにある日系の会社でも、会社の車でなく、会社でカードを持つことが多い。また営業社員にもこのカードを持たせている会社も多いとのことである。もちろん、私の勤務しているドンショップサン社も会社カードを利用している。

上記の2社共、アプリがあり、タクシーを呼び出したい時は、アプリ上で呼ぶだけでタクシーが来る。ベトナム語を話せなくても、利用可能である。遠回りする可能性もあるが、アプリに行き先を入力すると、目的地までの金額も表示され、非常に安心である。支払い時は、クレジットカードと同じ形で支払う。月末に一括請求が来るとの事である。なかなかタクシーが捕まらない際には、ベトナム語が話せないと呼び出すこともできない。そんな時に便利なのがこのアプリである。ぜひベトナムでタクシーに乗る際は、アプリとタクシーカードを使って、快適にタクシーを利用してほしい。(Nguyễn Bích Ngọc 記)



ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

主な事業 金融商品取引業

News 20180724

本記事はベトナムのドンショップサン社が作成したものです。本記事は投資勧誘を目的としたものではありません。本記事は信頼できる情報源から作成したものです、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。